

第3回 町議会臨時会

平成25年第3回臨時町議会は、8月6日に開会。工事請負契約の締結について審議し原案どおり可決、閉会しました。

☆行政報告

【町長】3件

- ▷工事請負契約の締結について（野塚公民館耐震改修工事）
- ▷工事請負契約の締結について（青少年研修センター宿泊棟耐震改修工事）
- ▷砕氷艦（南極観測船）「しらせ」の十勝港入港について（一般公開9月7日・8日）

☆審議事項と結果

◇工事請負契約の締結について

【工事名】 入舟地区避難階段整備工事

【契約額】 6,142万5,000円 【契約の相手方】 株式会社 畑下組

第3回 町議会定例会

平成25年第3回定例町議会は、9月10日に開会。会期を9月13日までの4日間としました。条例の一部改正や規約の変更、各会計補正予算などを審議し、いずれも原案どおり可決。また24年度会計決算認定が提案され、第4回定例会までの継続審査としました。

☆行政報告

【町長】2件

- ▷国民健康保険病院医師の退職について
 - ・副院長 大橋 潔氏 平成25年9月30日付退職
 - ・後任の医師は現在調整中
- ▷野塚保育所の今後の方向性について
 - ・来年度入所児童がいなくなるため、今後について保護者の意向にそいながら地域と話し合いを進める。

☆報告

- ◇平成24年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告
- ◇教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価

☆主な審議事項と結果

◇平成24年度一般会計ほか9会計決算認定について

一般会計、7特別会計、2企業会計の合わせて10会計の決算認定は、設置された決算審査特別委員会（委員長 旗手 恵子 副委員長 前崎 茂）に付託され第4回定例会までの継続審査としました。なお、決算審査特別委員会は、10月下旬に開催予定。開催日は、防災行政無線で周知予定。

◇**広尾町固定資産評価審査委員会委員の選任**

10月3日で任期満了となる山川揚大氏の再任に同意。任期は3年間。
任期：平成25年10月4日から平成27年10月3日まで。

◇**広尾町教育委員会委員の任命**

11月30日で任期満了となる大森敬子氏の再任に同意。任期は4年間。
任期：平成25年12月1日から平成29年11月30日まで。

◇**広尾町税条例の一部を改正する条例の制定について**

・ 公的年金等に係る所得に係る個人の町民税の特別徴収外について可決。

◇**広尾町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について**

・ 上場株式等に係る配当所得等に係る国民健康保険税の課税の特例外について可決。

◇**北海道後期高齢者医療広域連合規約変更に関する協議について**

・ 規約の一部の変更を可決。

◇**平成25年度一般会計ほか7会計予算の補正**

8会計の補正予算は、予算審査特別委員会（委員長 前崎 茂 副委員長 旗手 恵子）で審査の結果、可決すべきと決定。本会議で同委員会報告が行われいずれも原案どおり可決。
（質疑内容は、12月発行予定の議会だよりに掲載します。）

9月11日（水）

☆一般質問は、山谷照夫、小田雅二、旗手恵子、前崎 茂、志村 國昭、北藤 利通の6議員が行いました。（内容は、12月発行予定の議会だよりに掲載します。）

【山谷議員】①帯広厚生病院の移転・新築に伴う広尾町の負担について

【小田議員】①オオバナノエンレイソウを町花として定める考えは

②原発に対する町長としてのスタンスは

③空き家対策について町としてどのように考えるか

【旗手議員】①生活保護基準の見直しに伴う影響について

②介護保険制度の充実を

③「障害者控除」認定の拡充を

【前崎議員】①国民健康保険の広域化（都道府県単位化）について

②本町教育行政の推進について

【志村議員】①町有海産干場の環境整備を関係者と共に推進する考えはないか

【北藤議員】①道路側溝の改修工事と今後の対策について

9月13日（金）

☆意見書の審議（※可決された意見書は、国及び関係機関に提出しました。）

◇道州制導入に断固反対する意見書（原案可決）

【主な内容】・事実上の強制合併を余儀なくされ住民自治が衰退してしまうおそれがあるため断固反対

◇JR北海道の重大事故・トラブルの徹底した原因究明と安全運行を求める意見書（原案可決）

【主な内容】・事故原因の徹底究明と事故防止策の作成を急ぎ情報公開をおこなうこと

・車両・設備の更新に必要な技術的、財政面の支援強化をはかること

・車両の検査体制は、積雪寒冷地、長距離運行という北海道の特徴に合わせた内容とし、検査機関の規制緩和はおこなわないこと